

令和6年度 当初予算の概要

1. 一般会計

※ 予算額は百万円未満を切り捨て

(1) 歳入歳出予算額 56,410百万円（前年度比 7,260百万円増、114.8%）

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
① 歳 入			
・ 市税	21,232 百万円	21,477 百万円	前年度比 98.9%
個人市民税	7,645 百万円	7,983 百万円	前年度比 95.8%
法人市民税	1,037 百万円	999 百万円	前年度比 103.8%
固定資産税	10,452 百万円	10,404 百万円	前年度比 100.5%
・ 地方譲与税	495 百万円	464 百万円	前年度比 106.7%
・ 配当割交付金	140 百万円	150 百万円	前年度比 93.3%
・ 法人事業税交付金	470 百万円	340 百万円	前年度比 138.2%
・ 地方消費税交付金	3,100 百万円	3,400 百万円	前年度比 91.2%
・ 地方特例交付金	758 百万円	154 百万円	前年度比 492.2%
新型コロナウイルス感染症対策 地方税減収補填特別交付金	28 百万円	18 百万円	前年度比 155.6%
・ 地方交付税	4,300 百万円	3,900 百万円	前年度比 110.3%
普通交付税	3,950 百万円	3,600 百万円	前年度比 109.7%
・ 国庫支出金	7,364 百万円	6,573 百万円	前年度比 112.0%
・ 県支出金	4,048 百万円	3,719 百万円	前年度比 108.8%
・ 繰入金	5,318 百万円	3,105 百万円	前年度比 171.3%
・ 市債	4,628 百万円	1,883 百万円	前年度比 245.8%
合併特例債	422 百万円	349 百万円	前年度比 120.9%
臨時財政対策債	200 百万円	400 百万円	前年度比 50.0%
② 歳 出			
・ S P I 検査導入事業	1百万円	0百万円	採用試験に職務・職場行動の基礎となるS P I 検査を実施
・ ふるさと応援寄付 推進事業	85百万円	89百万円	寄付者の確保及びりピーター増のため、検索連動型広告掲載・ふるなびサイトの追加、年賀状を送付
・ 「ヤバいなざわ」 シティプロモーション事業	1百万円	0百万円	市の知名度を向上させ、移住候補地として認識してもらうため、動画作成などにより市の魅力を発信

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
・ 企業版ふるさと納税 支援業務	1百万円	0百万円	企業版ふるさと納税による寄付を行う見込みのある企業への働きかけを行い、寄付の獲得を目指す業務を委託
・ 第5次LGWAN接続事業	8百万円	2百万円	総合行政ネットワーク（LGWAN）の更改に伴う機器及び回線の切替を実施
・ 情報システム標準化・ 共通化対応委託	285百万円	17百万円	標準システムへ移行するための業務委託（債務負担行為設定事業）
・ 総合文化センター 解体事業	413百万円	203百万円	総合文化センターの解体工事を実施。R5～R7継続事業・総額1,704,000千円
・ 赤峰市友好都市提携 35周年記念事業	1百万円	0百万円	両市の交流事業を実施
・ 国際音楽交歓コンサート 開催事業	4百万円	0百万円	音楽を通じた国際交流を目的に、海外から一流音楽家を招き開催
・ 地区集会場整備費補助	3百万円	5百万円	東畑区の地区集会場の建替及び山崎区の浄化槽新設に対する補助
・ 稲沢市国際友好協会補助	5百万円	4百万円	パリオリンピック聖火リレー中学生派遣事業に併せ、市民派遣事業に補助
・ 防犯灯設置費補助事業	16百万円	17百万円	物価高騰による設置費用の増加に対応するため、補助金上限額の見直しを実施
・ E S P業務委託	5百万円	0百万円	高圧電気の電気料削減と安定的な電力供給を受けるため、複数の新電力会社との代理交渉を業務委託
・ 稲沢おでかけタクシー事業	53百万円	49百万円	高齢者・障害のあるかたなどの外出支援を目的とした稲沢おでかけタクシー事業を実施
・ コミュニティバス 電子マネー導入事業	1百万円	0百万円	利用者の利便性向上を目的として、支線・接続便に電子マネー決済の導入を実施
・ 情報システム標準化・ 共通化対応委託	26百万円	0百万円	標準システムへ移行するための業務委託（戸籍システム）
・ 選挙費	86百万円 *	152百万円 *	稲沢市長選挙費

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
・地域福祉計画策定業務	5百万円	0百万円	現行計画(R2～R6)の終了に伴い、計画の効果を検証し、次期計画(R7～R11)を策定
・多胎児育児費用助成事業	2百万円	1百万円	多胎児を出産した保護者の経済的負担の軽減を図るため、助成金額を増額
・多胎児育児サポーター 派遣事業	2百万円	0百万円	多胎妊婦や多胎児の保護者の子育てをサポートするため、サポーターを派遣して家事や育児サービスを実施
・こども計画策定業務	6百万円	0百万円	こども基本法に基づき、市のこども施策全体の統一の方針を示す「こども計画」を策定
・乳児おむつ用品等 配布事業	50百万円	44百万円	保育園等に未入園の乳児に支給しているおむつ等用品券を「いなPAY」のデジタルクーポン券で配付
・病児・病後児保育施設 整備事業（設計）	5百万円	0百万円	病児・病後児保育施設を整備するための設計委託
・こども家庭センター 開設事業	1百万円	0百万円	子ども等に関する相談等を一体的に実施するため、「こども家庭センター」を中央子育て支援センターに設置
・インクルーシブ保育 推進事業	128百万円	0百万円	市内の認可保育所等全園での、インクルーシブ保育実現を目指し、保育士等配置に係る費用に対して補助を実施
・保育支援者設置事業	36百万円	8百万円	保育士の負担軽減及び保育の質の向上のため、全公立保育園に保育支援者を設置
・医療的ケア児受入事業	11百万円	4百万円	医療的ケア児の健やかな成長を図るため、人的な環境を整備
・保育園等給食費支援事業	43百万円	17百万円	食材料費の高騰に伴い、給食費の金額を増額し、1/3を助成
・六輪児童クラブ整備事業	154百万円	7百万円	六輪児童クラブを整備するための工事を実施
・稲沢西児童クラブ 整備事業	28百万円	0百万円	稲沢西第2児童クラブを5年リース無償譲渡契約にて整備を実施(債務負担行為設定事業)
・児童クラブWi-Fi 整備事業	6百万円	0百万円	小学校から持ち帰ったタブレットで宿題・課題を行えるよう、全児童クラブにWi-Fi環境を整備
・放課後児童クラブ 昼食提供事業	—	—	長期休業期間中の昼食準備において保護者の負担を軽減するため、民間事業者と提携し、昼食の提供を実施

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
・ 児童発達支援センター 整備事業	331百万円	10百万円	児童発達支援センターを整備するための工事を実施
・ 老人クラブ補助	7百万円	8百万円	老人クラブの会員数が減り解散が起きていることから、新たに会員数20-29人の補助金枠を設け、老人活動を育成
・ 不育症治療費等補助	1百万円	0百万円	不育症の方の経済的な負担軽減を図るため、検査や治療に係る費用の一部助成を実施
・ 産婦健康診査事業	8百万円	4百万円	産後うつを予防するため、産婦健康診査の一部費用の助成を1回から2回に拡充して支援を実施
・ 妊産婦歯科健診事業	4百万円	1百万円	妊娠中から産後1年までの方を対象に、妊婦に1回、産婦に1回歯科健診を実施
・ 産後お泊りケア事業	1百万円	1百万円	利用者の負担軽減を図るため、利用に係る費用の一部減免を実施
・ 産婦配食サービス事業	1百万円	0百万円	産婦の身体的、経済的負担の軽減を図るため、産後1か月未満の産婦に対し、配食サービスの助成を実施
・ 健康マイレージ事業	1百万円	1百万円	健康づくりのポイント達成者に抽選で「いなPAY」のデジタル商品券を配付
・ 家庭用エネルギー管理 システム等設置費補助	1百万円	0百万円	家庭用エネルギー管理システム(HEMS)を導入した市民に対し補助金を支給
・ 高性能外皮等一体的 導入補助	1百万円	0百万円	ZEH住宅を建てた市民に対し補助金を支給
・ 断熱窓改修工事一体的 導入補助	1百万円	0百万円	断熱窓改修工事と太陽光、HEMSを一体的に導入した市民に対し補助金を支給
・ 住宅用太陽光発電 システム等設置費補助	7百万円	5百万円	太陽光、蓄電池またはV2H、HEMSを一体的に導入した市民に対し補助金を支給
・ ごみボックス設置補助	3百万円	0百万円	ごみボックスを設置する行政区に対し補助金を支給
・ ミックスペーパー 回収事業	3百万円	0百万円	これまでリサイクルできなかった紙類を「雑がみ」の回収対象とするため中間処理を委託し、「ミックスペーパー」に呼称を変更
・ 汚水処理施設 下水道接続事業	456百万円	262百万円	平和浄化センターを県の流域下水道処理場へ接続ための工事を実施 R5~R7継続事業・総額3,348,000千円
・ 奨学金返還支援補助	2百万円	0百万円	市内中小企業等に就職した者が大学等に在学中に貸与を受けた奨学金について、返還額の一部を補助

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
・ 農業振興地域整備計画 策定支援業務委託	6百万円	0百万円	農業振興地域の整備に関する法律に基づき農業振興地域整備計画を変更
・ 麦・大豆生産技術向上 事業費補助	4百万円	0百万円	麦の生産基盤強化に係る新たな営農技術導入費用に対し補助金を支給
・ 産地生産基盤パワーアップ 事業費補助	22百万円	0百万円	麦の生産基盤強化に係る新たな機械導入費用に対し補助金を支給
・ 経営継承・発展等支援 事業補助	1百万円	0百万円	経営継承による経営発展に向けた取組みに対し補助金を支給
・ 稲沢市農地利用効率化等 支援交付金	3百万円	0百万円	融資を受けて経営改善の取組みに必要な農業用施設等の導入費用に対し交付金を支給
・ 遊休農地流動化促進 事業補助	1百万円	1百万円	5年間の期限到来に伴い制度の見直しを実施
・ 法立東井筋改修事業	44百万円	49百万円	老朽化により、排水機能が低下した水路を改修
・ 県営事業負担	195百万円	101百万円	地盤沈下対策、水質保全対策、湛水防除、用排水施設整備、緊急農地防災、排水施設保全対策
・ カーボンニュートラル 推進補助	6百万円	0百万円	市内中小企業のカーボンニュートラルに向けた取組みに対して補助金を交付
・ ご当地グルメイベント 運営等委託事業	9百万円	0百万円	稲沢ご当地グルメのカレーを広く周知・浸透させるため市役所駐車場でカレーフェスティバルを開催
・ 夏まつり	8百万円	6百万円	夏まつり開催に係る経費に対する負担金
・ 市内企業再投資促進補助	82百万円	122百万円	市内に20年以上立地し、事業所の新增設を行う企業への支援
・ 立地促進奨励金	62百万円	48百万円	事業所の新設を行う企業への支援
・ 稲沢駅東西自由通路構造 点検業務委託事業	2百万円	0百万円	ロボットカメラによる点検業務の実施に向けた計画を策定
・ 稲沢駅東西自由通路構造 詳細設計業務委託事業	24百万円	28百万円	稲沢駅東西自由通路の耐震補強をするための詳細設計を実施
・ 道路整備事業	1,066百万円	1,118百万円	市道00-225号線(農免道路) 幹線道路補修 生活道路の改修等 市道H300号線(東城) 森上道路改良 下津保育園関連道路改良 市道00-150号線 (駅前四丁目交差点)

区	分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
・丸淵橋改築事業	(実施設計等)	97百万円	13百万円	丸淵橋の改築に係る実施設計及びボーリング調査
・橋りょう改築事業負担		3百万円	15百万円	三宅川白山橋の改築に伴う取付道路改築工事
・橋りょう長寿命化事業		136百万円	76百万円	子生和橋(下部)、寺島橋、元橋、黄金橋の補修工事及び73橋の点検を実施
・交通安全施設整備事業		73百万円	73百万円	地元要望、ライトアップ整備及び通学路交通安全プログラムに係る交通安全施設を整備
・学校校庭貯留施設 整備事業(設計)		16百万円	8百万円	小正小学校及び大里中学校の校庭グラウンドにオンサイト貯留施設を整備するための設計
・赤池調整池整備事業		128百万円	26百万円	赤池調整池整備に向けた用地取得費や実施設計等
・水路整備事業		79百万円	91百万円	用排水路、森上地区水路整備
・国府宮駅周辺まちづくり 検討事業		114百万円	8百万円	名鉄国府宮駅周辺において、朝夕の交通混雑解消と賑わいの創出に向けた事業計画案などを検討及び国府宮ビルの用地買収に向けた調査の実施
・高御堂南・国府地区 まちづくり支援事業		9百万円	9百万円	土地区画整理事業の立上げを目的に準備組合の設立等に向けた支援を実施
・暫定用途地域解消事業		19百万円	21百万円	暫定用途地域(法立西光坊地区)の解消に向けた業務を推進
・街路整備事業		832百万円 *	631百万円 *	井之口線 木全池部線 J R 清洲駅前広場 祖父江稲沢線 暫定用途地域解消関連
・稲沢公園再整備 事業(設計)		17百万円	0百万円	市制70周年に向け、老朽化している稲沢公園をリニューアルするための基本設計を委託

区	分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
・ 公園長寿命化計画	策定業務	19百万円	0百万円	老朽化する公園施設の安全対策の強化、補修、更新費用を平準化させ、計画的に維持管理をするための計画を策定
・ 公園整備事業		7百万円	23百万円	防犯カメラ設置（国府宮前田公園ほか2公園）、下水道接続工事（北市場美濃路公園ほか1公園）、公園サイン工事（吹上公園ほか2公園）
・ 雨水整備事業		186百万円	189百万円	福田川第1-2排水区雨水管整備
・ 雨水管理総合計画	策定業務	26百万円	0百万円	市街化区域において重点的に浸水対策を実施すべき区域や目標とする整備水準等をまとめた雨水管理総合計画を策定
・ 街路樹再整備事業（設計）		6百万円	0百万円	小池二丁目交差点から北の市境までの植栽等（都市計画道路妙興寺治郎丸線）を再整備するための設計を実施
・ 奥田線街路樹再整備事業		64百万円	65百万円	都市計画道路奥田線の植栽等再整備
・ 耐風性能確保支援事業		1百万円	0百万円	強風による屋根被害を軽減するため、既存住宅における耐風診断及び耐風改修に対する補助を実施
・ 消防車両		39百万円	69百万円	消防ポンプ自動車（平和分署）
・ 女性用施設改修事業（設計）		1百万円	0百万円	消防本部の一角を女性専用の入浴・洗面等を集約したスペースに改修するための設計委託
・ 消防団詰所（第1分団）	整備事業	8百万円	10百万円	老朽化した第1分団詰所の移転・整備
・ 消防団詰所（第2分団）	整備事業	96百万円	7百万円	老朽化した第2分団詰所の移転・整備
・ 河川等水位監視システム	整備事業	55百万円	0百万円	大雨による浸水及び道路冠水対策として、準用河川及び幹線水路の水位を監視するシステムを構築
・ 家具転倒防止器具等	購入費補助	1百万円	1百万円	避難行動要支援者の属する世帯及び母子家庭世帯等の補助率の引き上げ、その他世帯については補助上限を引き上げることにより購入費補助を実施
・ 避難所資器材整備事業		21百万円	22百万円	大規模災害に対応するための避難所資器材を整備
・ 私立高等学校授業料補助		6百万円	5百万円	課税世帯の生徒1人当たりの補助を年額10,000円から12,000円に拡充
・ 医療的ケア児対策事業		3百万円	1百万円	医療的ケア児の健やかな成長を図るため、人的な環境を整備

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容
・ スクールサポートスタッフ 配置事業	30百万円	21百万円	全小中学校に教員の多忙化解消のため、プリント印刷や消毒等の雑務に従事する職員を拡充
・ 日本語初期指導教室 (プレクラス) 事業	1百万円	1百万円	日本語が全く話せない児童生徒が入学した場合に学校生活等を学ぶ機会を確保するため拡充
・ 給食費支援事業	302百万円	47百万円	給食にかかる児童生徒分の給食費を1年間半額助成
・ 小学校配膳室空調改修事業	3百万円	35百万円	坂田小学校の配膳室に空調を整備するための改修工事
・ 小学校校舎棟トイレ洋式化事業 (設計)	8百万円	13百万円	小学校の校舎棟トイレの洋式化工事を実施するための設計委託
・ 小学校長寿命化 改修事業 (設計)	20百万円	12百万円	老朽化している校舎の外壁、屋根防水、給排水設備を中心に長寿化工事を実施するための設計委託
・ 小学校校舎棟給食室改修事業	42百万円	32百万円	井之口調理場からの給食受入体制を整えるため、給食室改修を実施
・ 明治地区給食 調理委託事業	5百万円	0百万円	令和7年から順次明治地区小中学校の給食調理を外部に移行するための修繕及び債務負担設定
・ 大里東小学校改築事業 (設計)	65百万円	45百万円	大里東小学校改築工事を実施するための設計委託。
・ 中学校校舎棟トイレ洋式化事業 (設計)	2百万円	8百万円	中学校の校舎棟トイレの洋式化工事を実施するための設計委託
・ 中学校屋内運動場 トイレ洋式化事業	23百万円	0百万円	稲沢中学校はじめ3校の屋内運動場のトイレの洋式化を実施
・ 中学校校舎棟給食室改修事業	19百万円	24百万円	井之口調理場からの給食受入体制を整えるため、給食室改修を実施
・ 中学校屋内運動場空調整備事業	411百万円	24百万円	中学校の屋内運動場への空調整備を実施するための改修工事
・ 特別展の開催	15百万円	13百万円	特別展「安野光雅展」を開催
・ 市民会館特定天井 耐震化事業	217百万円	313百万円	特定天井に該当する大ホール及び中ホールの天井落下防止対策を実施 R4～R6継続事業・総額690,000千円
・ 市民会館文化事業費補助	20百万円	20百万円	大ホール・中ホールリニューアル工事終了に伴い、特別事業を実施
・ トップアスリート 交流事業	1百万円	1百万円	総合体育館で実施しているバレーボール教室をエントリオ実施に変更。
・ 祖父江の森テニスコート 照明LED化事業	10百万円	0百万円	祖父江の森テニスコート管理棟等の照明LED化改修を実施
・ (仮称)井之口調理場 整備事業	2,976百万円	5百万円	旧稲沢勤労青少年ホーム、井之口市営プール跡地に新たな学校給食センターとして、(仮称)井之口調理場を整備 R5～R6継続事業・総額3,114,430千円

2. 国民健康保険特別会計

(1) 歳入歳出予算額 12,298 百万円 (前年度比 52百万円減、99.6%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容	
① 歳 入				
・ 国民健康保険税	2,265 百万円	2,411 百万円	前年度比 △146 百万円	93.9%
・ 国・県支出金	8,521 百万円	8,512 百万円	前年度比 9 百万円	100.1%
・ 一般会計繰入金	1,042 百万円	1,010 百万円	前年度比 32 百万円	103.2%
・ 基金繰入金	327 百万円	280 百万円	前年度比 47 百万円	116.8%
・ 繰越金	100 百万円	100 百万円	前年度比 0 百万円	100.0%
② 歳 出				
・ 総務費	218 百万円	141 百万円	前年度比 77 百万円	154.6%
・ 保険給付費	8,331 百万円	8,396 百万円	前年度比 △65 百万円	99.2%
・ 国民健康保険事業費納付金	3,594 百万円	3,657 百万円	前年度比 △63 百万円	98.3%
・ 保健事業費	138 百万円	137 百万円	前年度比 1 百万円	100.7%
・ 諸支出金	12 百万円	16 百万円	前年度比 △4 百万円	75.0%

3. 介護保険特別会計

(1) 歳入歳出予算額 10,614 百万円 (前年度比 509 百万円増、105.0%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容	
① 歳 入				
・ 介護保険料	2,273 百万円	2,193 百万円	前年度比 80 百万円	103.6%
・ 国・県支出金	3,555 百万円	3,457 百万円	前年度比 98 百万円	102.8%
・ 支払基金交付金	2,712 百万円	2,645 百万円	前年度比 67 百万円	102.5%
・ 一般会計繰入金	1,819 百万円	1,525 百万円	前年度比 294 百万円	119.3%
・ 基金繰入金	251 百万円	281 百万円	前年度比 △30 百万円	89.3%
② 歳 出				
・ 総務費	473 百万円	213 百万円	前年度比 260 百万円	222.1%
・ 保険給付費	9,624 百万円	9,375 百万円	前年度比 249 百万円	102.7%
・ 地域支援事業費	468 百万円	469 百万円	前年度比 △1 百万円	99.8%

4. 後期高齢者医療特別会計

(1) 歳入歳出予算額 4,321 百万円 (前年度比 462 百万円増、112.0%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容	
① 歳 入				
・ 後期高齢者医療保険料	2,136 百万円	1,815 百万円	前年度比 321 百万円	117.7%
・ 一般会計繰入金	2,178 百万円	1,923 百万円	前年度比 255 百万円	113.3%
・ 諸収入	5 百万円	120 百万円	前年度比 △115 百万円	4.2%
② 歳 出				
・ 総務費	175 百万円	167 百万円	前年度比 8 百万円	104.8%
・ 後期高齢者医療広域連合納付金	4,138 百万円	3,686 百万円	前年度比 452 百万円	112.3%

5. 稲沢西土地区画整理事業特別会計

(1) 歳入歳出予算額 406 百万円 (前年度比 284 百万円減、58.8%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容	
① 歳 入				
・ 保留地処分金	104 百万円	93 百万円	前年度比 11 百万円	111.8%
・ 負担金	6 百万円	61 百万円	前年度比 △55 百万円	9.8%
・ 一般会計繰入金	254 百万円	330 百万円	前年度比 △76 百万円	77.0%
・ 繰越金	40 百万円	205 百万円	前年度比 △165 百万円	19.5%
② 歳 出				
・ 土地区画整理事業費	383 百万円	663 百万円	前年度比 △280 百万円	57.8%
			調査設計、道水路築造工事、物件移転補償等	

6. 病院事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出	7,861 百万円	(前年度比	113 百万円増、	101.5%)
資本的支出	875 百万円	(前年度比	632 百万円減、	58.0%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容	
① 収益的収入				
・ 医業収益	6,072 百万円	6,051 百万円	前年度比	21 百万円 100.3%
(入院収益)	3,873,841千円)			
(外来収益)	1,735,020千円)			
1日平均患者数	695人 (入院：185人、外来：510人)			
年間患者数	191,455人 (入院：67,525人、外来：123,930人)			
・ 医業外収益	1,101 百万円	1,054 百万円	前年度比	47 百万円 104.5%
一般会計補助金、一般会計負担金等				
・ 訪問看護ステーション事業収益	82 百万円	70 百万円	前年度比	12 百万円 117.1%
医療保険収益、介護保険収益等				
② 収益的支出				
・ 医業費用	7,550 百万円	7,419 百万円	前年度比	131 百万円 101.8%
給与費、材料費、経費等				
・ 医業外費用	233 百万円	257 百万円	前年度比	△24 百万円 90.7%
企業債利息、その他雑損失等				
・ 訪問看護ステーション事業費用	71 百万円	66 百万円	前年度比	5 百万円 107.6%
給与費、経費等				
③ 資本的収入				
・ 一般会計出資金	52 百万円	51 百万円	前年度比	1 百万円 102.0%
・ 企業債	296 百万円	582 百万円	前年度比	△286 百万円 50.9%
・ 一般会計負担金	294 百万円	228 百万円	前年度比	66 百万円 128.9%
④ 資本的支出				
・ 資産購入費	304 百万円	584 百万円	前年度比	△280 百万円 52.1%
・ 企業債償還金	547 百万円	414 百万円	前年度比	133 百万円 132.1%
・ 他会計長期借入金償還金	0 百万円	500 百万円	前年度比	△500 百万円 皆減
・ 投資	24 百万円	9 百万円	前年度比	15 百万円 266.7%

7. 水道事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出 2,617 百万円 (前年度比 62 百万円増、102.4%)

資本的支出 2,466 百万円 (前年度比 424 百万円増、120.8%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容	
① 収益的収入				
・ 営業収益	2,473 百万円	2,585 百万円	前年度比	△112 百万円 95.7%
年間総配水量 15,032,000m ³	年間総給水量	13,829,000m ³		
給水収益、他会計負担金等				
・ 営業外収益	271 百万円	265 百万円	前年度比	6 百万円 102.3%
他会計負担金等				
② 収益的支出				
・ 営業費用	2,561 百万円	2,506 百万円	前年度比	55 百万円 102.2%
原水及び浄水費、配水及び給水費等				
・ 営業外費用	53 百万円	46 百万円	前年度比	7 百万円 115.2%
企業債利息				
③ 資本的収入				
・ 企業債	600 百万円	600 百万円	前年度比	0 百万円 100.0%
・ 出資金	76 百万円	72 百万円	前年度比	4 百万円 105.6%
・ 負担金	246 百万円	134 百万円	前年度比	112 百万円 183.6%
・ 補助金	66 百万円	116 百万円	前年度比	△50 百万円 56.9%
④ 資本的支出				
・ 建設改良費	2,304 百万円	1,861 百万円	前年度比	443 百万円 123.8%
(基幹管路耐震化事業)	806,003千円)	工事請負費、事前事後調査業務委託、仮設材賃借料		
(重要主要支線管路耐震化事業)	134,200千円)	工事請負費		
(下水道事業に伴う水道管面整備事業)	545,600千円)	工事請負費		
(配水管改良事業)	117,700千円)	工事請負費		
(老朽管更新事業)	49,500千円)	工事請負費		
(祖父江配水場配水ポンプ更新事業)	110,000千円)	工事請負費		
(石橋浄水場多項目水質測定装置更新事業)	40,480千円)	工事請負費		
・ 企業債償還金	161 百万円	179 百万円	前年度比	△18 百万円 89.9%

8. 公共下水道事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出	1,936 百万円	(前年度比	88 百万円増、	104.8%)
資本的支出	2,840 百万円	(前年度比	389 百万円増、	115.9%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容	
① 収益的収入				
・ 営業収益	932 百万円	922 百万円	前年度比	10 百万円 101.1%
排水処理区域内人口 64,700人		年間排水量 5,725,000m ³		
下水道使用料、一般会計負担金等				
・ 営業外収益	1,055 百万円	1,010 百万円	前年度比	45 百万円 104.5%
一般会計負担金、一般会計補助金、国庫補助金等				
② 収益的支出				
・ 営業費用	1,756 百万円	1,654 百万円	前年度比	102 百万円 106.2%
污水管渠費、雨水管渠費、流域下水道維持管理費負担金、減価償却費等				
(官民連携事業導入検討業務	6,000千円)			
(ストックマネジメント計画改定業務	20,000千円)			
・ 営業外費用	178 百万円	189 百万円	前年度比	△11 百万円 94.2%
企業債利息等				
③ 資本的収入				
・ 企業債	745 百万円	447 百万円	前年度比	298 百万円 166.7%
・ 出資金	499 百万円	553 百万円	前年度比	△54 百万円 90.2%
・ 負担金	22 百万円	24 百万円	前年度比	△2 百万円 91.7%
・ 補助金	446 百万円	346 百万円	前年度比	100 百万円 128.9%
④ 資本的支出				
・ 建設改良費	1,804 百万円	1,343 百万円	前年度比	461 百万円 134.3%
污水建設事業費、特定環境保全建設事業費、雨水建設事業費、流域下水道建設費負担金等				
(日下部松野地区整備事業	725,916千円)			
(名鉄団地地区枝線整備事業	208,236千円)			
(中之庄新町への延伸工事等	139,129千円)			
(北市場・六角堂地区整備事業	23,440千円)			
(耐震対策事業(マンホール浮上防止対策等)	109,197千円)			
・ 企業債償還金	1,034 百万円	1,104 百万円	前年度比	△70 百万円 93.7%

9. 集落排水事業会計

(1) 支出予算額

収益的支出 359 百万円 (前年度比 0.7 百万円増、100.2%)

資本的支出 153 百万円 (前年度比 0.9 百万円増、100.6%)

(2) 当初予算の主な内容

区 分	R6予算額	R5当初予算額	内 容		
① 収益的収入					
・ 営業収益	98 百万円	100 百万円	前年度比	△2 百万円	98.0%
農業集落排水事業					
(排水処理区域内人口 7,000人、年間排水量 657,000m ³)					
コミュニティ・プラント事業					
(排水処理区域内人口 500人、年間排水量 42,000m ³)					
施設使用料					
・ 営業外収益	254 百万円	190 百万円	前年度比	64 百万円	133.7%
一般会計補助金等					
② 収益的支出					
・ 営業費用	348 百万円	346 百万円	前年度比	2 百万円	100.6%
農業集落排水管渠費、コミュニティ・プラント管渠費、農業集落排水浄化センター費、					
コミュニティ・プラント浄化センター費、減価償却費等					
(農業集落排水事業修繕費 17,694千円)					
(コミュニティ・プラント事業修繕費 2,169千円)					
・ 営業外費用	9 百万円	9 百万円	前年度比	0 百万円	100.0%
企業債利息等					
③ 資本的収入					
・ 企業債	38 百万円	40 百万円	前年度比	△2 百万円	95.0%
・ 出資金	0 百万円	70 百万円	前年度比	△70 百万円	0.0%
④ 資本的支出					
・ 建設改良費	92 百万円	89 百万円	前年度比	3 百万円	103.4%
農業集落排水建設事業費					
(浄化センター機能強化対策工事 90,000千円)					
・ 企業債償還金	60 百万円	61 百万円	前年度比	△1 百万円	98.4%